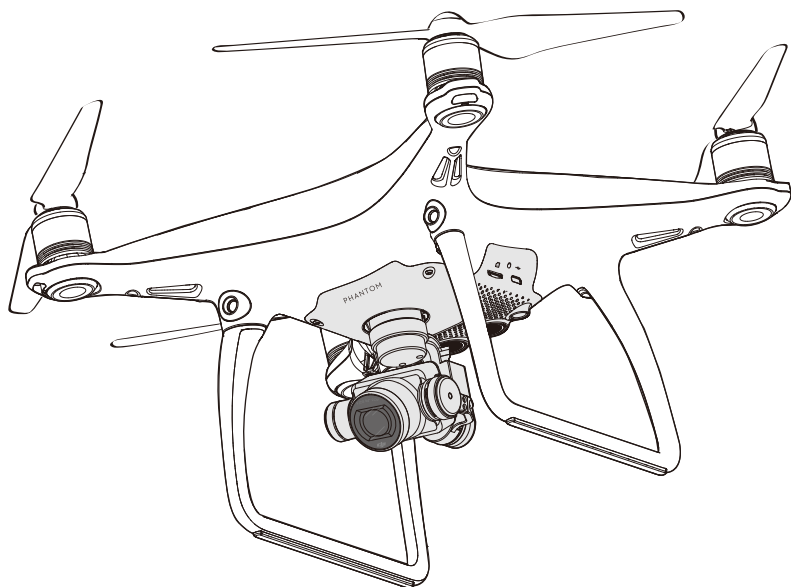


PHANTOM 4

クイックスタートガイド

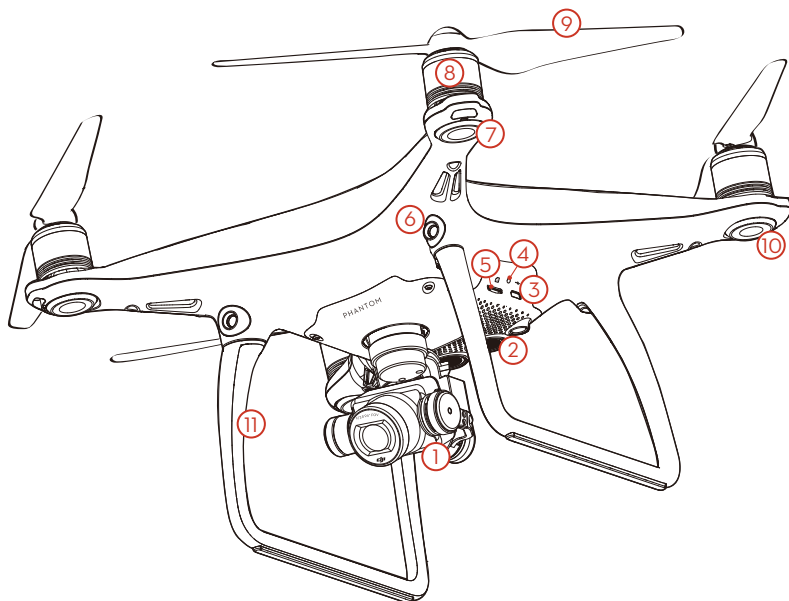
V1.2



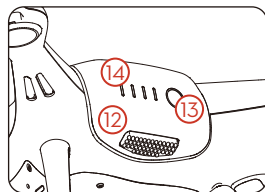
Phantom 4

DJI Phantom 4 は、特別な機器を追加しなくてもインテリジェントに対象物を追跡できる非常にスマートな空撮カメラで、タップするだけで障害物を避けながら飛行することが可能です。さらに、4K ビデオや 12 メガピクセルの静止画の撮影も可能です。

TapFly および ActiveTrack の 2 つの機能は、DJI GO アプリに追加された、Phantom 4 独自の全く新しいコマンドです。タップするだけで、画面上で確認可能な場所をどこでも飛行し、また動く対象物をスムーズかつ簡単に追跡することが可能です。



- | | |
|------------------------------------|-----------------------|
| 1. ジンバルとカメラ | 8. モーター |
| 2. ビジョンポジショニングシステム | 9. プロペラ |
| 3. Micro USB ポート | 10. 機体ステータスインジケータ |
| 4. カメラ/リンクステータスインジケータ
およびリンクボタン | 11. アンテナ |
| 5. カメラの Micro SD カードスロット | 12. インテリジェントフライトバッテリー |
| 6. 障害物検知システム * | 13. 電源ボタン |
| 7. フロント LED | 14. バッテリーレベルインジケータ |

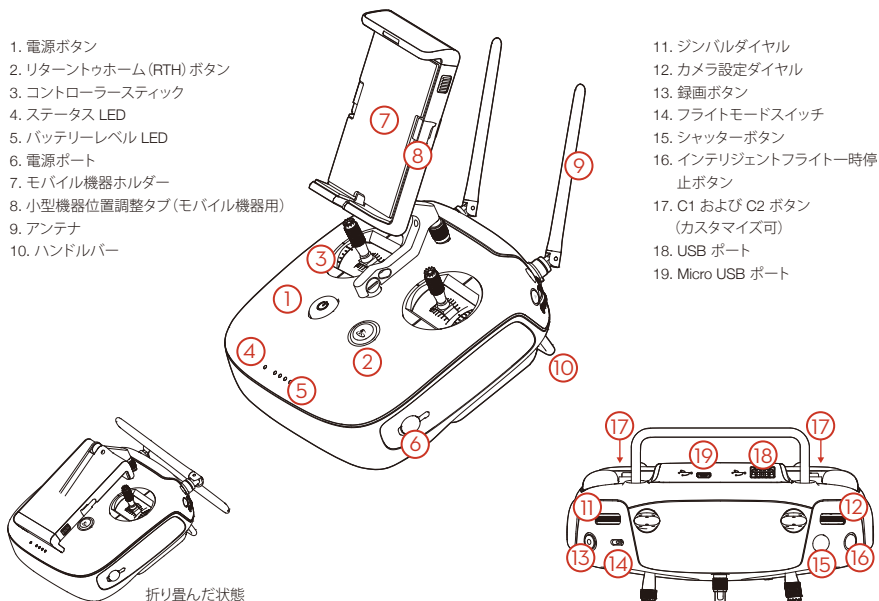


* 障害物検知システムは周辺環境の条件に影響を受けます。詳細については、免責事項および安全に関するガイドラインをお読みになり、DJI GO アプリまたは DJI 公式ウェブサイトのチュートリアルをご覧ください。

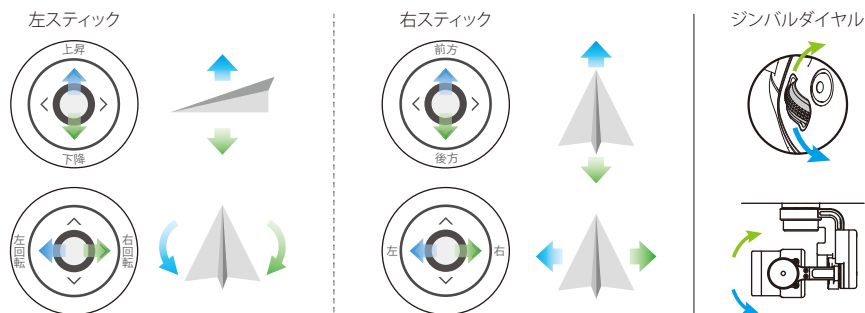
送信機

この送信機を使用すると、最大3.5 kmまで Phantom 4 を制御することが可能。露光、カメラの傾き、写真撮影、ビデオ録画も操作できます。

送信機には、DJI Lightbridge が内蔵されており、互換性のあるモバイル機器とペアリングすることで、Phantom 4カメラからの HD 映像をリアルタイムで確認できます。内蔵バッテリーは長時間の連続使用が可能です。



デフォルトのフライトコントロールはモード 2 です。左スティックで機体の上昇下降と回転方向、右スティックで前後方向と左右方向をコントロールできます。ジンバルダイヤルでカメラのチルト方向を操作できます。モード 1 のお客様はDJI GOアプリでモード変更後にご利用ください。



* 送信機は、電波干渉のない開けたエリアで高度120 mの時に、最大伝送距離を発揮します。

PHANTOM 4 の使用について

1. DJI GO アプリのダウンロード

App Store または Google Play で「DJI GO」を検索して、お手持ちのモバイル機器にアプリをインストールします。



DJI GO アプリ

2. チュートリアルビデオの視聴

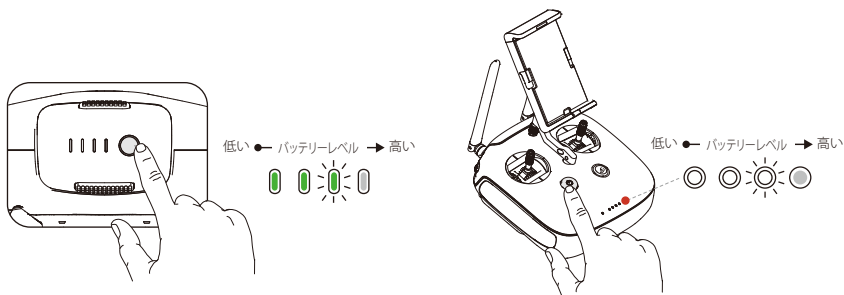
www.dji.com または DJI GO アプリでチュートリアルビデオをご覧ください。



チュートリアルビデオ

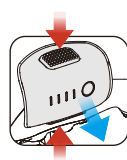
⚠️ • DJI GO は iOS 8.0 以降と Android 4.1.2 以降に対応しています。

3. バッテリーレベルのチェック

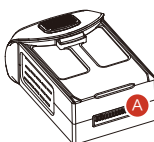


ボタンを 1 回押すと、バッテリーレベルを確認できます。ボタンを 1 回押し、次に長押しすると、電源がオンまたはオフになります。

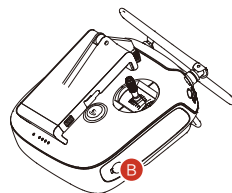
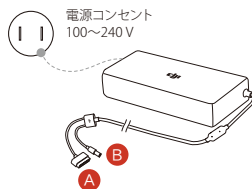
4. バッテリーの充電



バッテリーを取り外します。



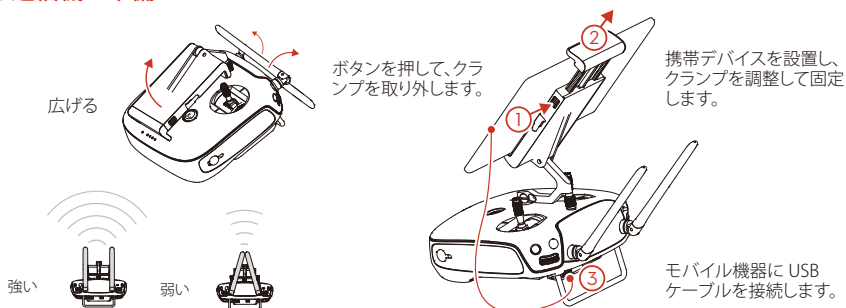
充電時間：
最大 1 時間 20 分



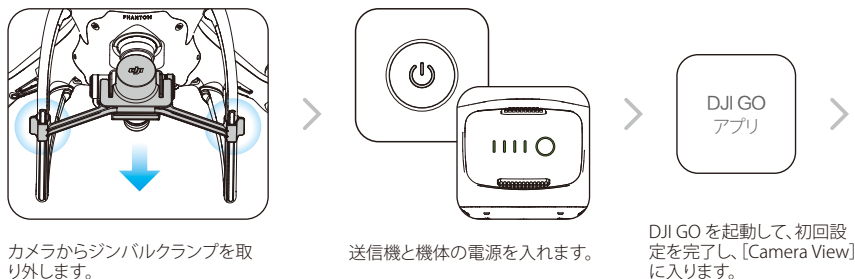
充電時間：
最大 3 時間 40 分

⚠️ • 充電が完了すると、バッテリーレベルインジケータが自動的に消灯します。

5. 送信機の準備



6. 離陸の準備



インターネット

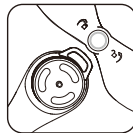
初回起動時に、ユーザーの DJI アカウントとインターネット接続が必要です。



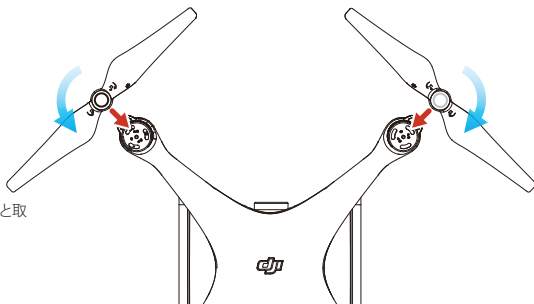
黒のプロペラリングは黒いドットのあるモーターに取り付けます。



プロペラを取り付けプレートに押し付けて、固定されるまでロック方向 (R) に回転します。



銀のプロペラリングは黒いドットのないモーターに取り付けます。



フライト前に、必ずプロペラがしっかりと取り付けられているか確認してください。

7. 飛行

Safe to Fly (GPS)

屋内を飛行させる場合、離陸前に、DJI GO アプリの機体ステータスバーに「Safe to Fly (GPS 対応)」または「Safe to fly (GPS 非対応)」と表示されていることを確認してください。

DJI GO アプリ:



自動離陸

機体が離陸し、高度 4 フィート (1.2 メートル) でホバリングします。



自動着陸

機体が垂直に着陸し、モーターが停止します。



リターントゥホーム (RTH)

機体をホームポイントに戻します。もう一度タップすると、リターントゥホーム手順が中止されます。



TapFly

画面上でタップした所まで、Phantom4 が障害物を回避しながら自動的にフライトを行います。



ActiveTrack

画面上でマークした対象物を追跡します。



通常

衛星とリターントゥホーム機能を使用し、Phantom を制御できます。



スマート

タップにより、ポイントオブインタレスト (POI)、ウェイポイントなどを利用できます。

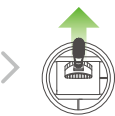


- 詳細については、DJI GO アプリまたは DJI 公式ウェブサイトでご覧ください。
- 離陸前に、必ず適切な RTH 高度を設定してください。機体をホームポイントに戻す際には、コントロールスティックで誘導してください。詳細については、免責事項および安全に関するガイドラインを参照してください。

手動での離陸



モーター始動／停止のコンビ
ネーションスティックコマンド



左スティックをゆっ
くりと上げて離陸

手動での着陸



地面に着くまで、左スティ
ックを (ゆっくりと) 下げます。

数秒間そのまま保持してか
ら、モーターを停止します。



- 回転中のプロペラは危険な場合があります。付近に人がいる場合には、モーターを始動しないでください。
- モーターの回転中は、必ず送信機から手を離さないようにしてください。
- 飛行中のモーター停止: 左スティックを下の内角側に引きながら同時に RTH ボタンを押します。飛行中のモーター停止は、人体・物体への損傷・負傷のリスクを低減させる目的で緊急時のみ行ってください。詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。



ご自身の安全と周りの人々の安全のため、基本的なフライトガイドラインを理解することが重要です。免責事項および安全に関するガイドラインを必ずお読みください。



飛行不可ゾーン

詳細:
<http://www.dji.com/jp/flysafe/no-fly>

仕様

• 機体

重量 (バッテリー込)	1380 g
最大上昇速度	6 m/s (スポーツモード)
最大下降速度	4 m/s (スポーツモード)
最高速度	20 m/s (スポーツモード)
最大実用上昇限度 (海拔)	19685 フィート (6000 m) (航空法高度上限: 離陸点から 120m以下)
最大飛行時間	約 28 分
動作温度範囲	32~104° F (0°~40° C)
衛星システム	GPS/GLONASS

• ジンバル

制御可能範囲

• 障害物検知システム

障害物検知範囲

動作環境

• ビジョンポジショニングシステム

速度範囲

高度範囲

動作範囲

動作環境

• カメラ

センサー

レンズ

ISO レンジ

電子シャッター速度

最大画像サイズ

静止画撮影モード

ビデオ録画モード

最大ビデオビットレート

対応ファイル形式

写真

ビデオ

対応 SD カードタイプ

動作温度

• 送信機

動作周波数

最大伝送距離

動作温度

バッテリー

送信機出力 (EIRP)

動作電圧

• 充電器

電圧

定格出力

• インテリジェントフライトバッテリー (PH4 - 5350 mAh-15.2 V)

容量

電圧

バッテリータイプ

電力量

正味重量

動作温度

最大充電電力

ピッチ: -90°~+30°

0.7~15 m

地表の模様が見え、適切な明るさのある状態 (15 ルクス以上)

10 m/s 以下 (地上 2 m のとき)

0~10 m

0~10 m

地表の模様が見え、適切な明るさのある状態 (15 ルクス以上)

1/2.3"、有効ピクセル数: 1,200万

FOV (視界領域) 94° 20 mm (35 mm 判換算相当) f/2.8 (フォーカス無限大時)

100~3200 (ビデオ), 100~1600 (写真)

8~1/8000 秒

4000 × 3000

シングルモード

連続撮影: 3/5/7 フレーム

オート露出ブラケット (AEB): 0.7 EV / バイアスでの 3/5 ブラケットフレーム

タイムラプス、HDR

UHD: 4096 × 2160 (4K) 24/25p

3840 × 2160 (4K) 24/25/30p

2704 × 1520 (2.7K) 24/25/30p

FHD: 1920 × 1080 24/25/30/48/50/60/120p

HD: 1280 × 720 24/25/30/48/50/60p

60 Mbps

FAT32 (32 GB 以下)、exFAT (32 GB 超)

JPEG、DNG (RAW)

MP4/MOV (MPEG-4 AVC/H.264)

Micro SD、最大容量: 64GB、クラス 10 または UHS-I 規格が必要

32°~104° F (0°~40° C)

2,400 GHz~2,483 GHz

3.5 km (障害物や干渉がない場合)

32°~104° F (0°~40° C)

6000 mAh LiPo 2S

17 dBm

7.4V @ 1.2A

17.4 V

100 W

5350 mAh

15.2 V

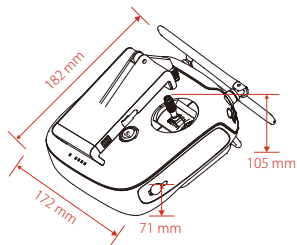
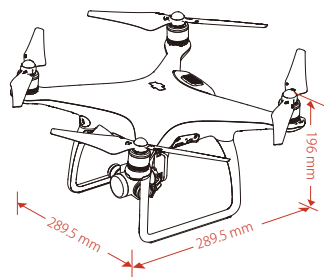
LiPo 4S

81.3 Wh

462 g

14°~104° F (-10°~40° C)

100 W



CE 1313 RoHS

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause harmful interference, and
(2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

©2016 DJI. All Rights Reserved.

Designed by DJI. Printed in China.

詳細については、ユーザーマニュアルをダウンロードしてください。

<http://www.dji.com/product/phantom-4>

※ 本クイックスタートガイドは予告なく変更される場合があります。



PHANTOM 4